

中学校で「楽しい読書出前授業」

5月24日（水）には十日町中学校3年生で、5月26日（金）には南中学校1年生で、「楽しい読書出前授業」を行いました。生徒はとてもよく話を聞いて、読みたい本を選んでいました。

今回、どちらの学校も、授業の前に、それぞれの学校の図書室にある本を選ばせてもらい、その本を紹介しました。「自分の学校に面白そうな本がある」と、気付いた生徒もたくさんいました。



<十日町中学校>

<南中学校>

Q 読書は好きか嫌いか？の問いでは、「好き」な生徒が多かったです。その読書好きな生徒をますます読書好きにできるように、興味をもてそうな本を手渡したいです。また、読書が苦手な生徒には、読みやすい本（絵本やマンガ）から始めるように勧めました。

<授業の生徒の感想を紹介します。>

- ・これからもっとたくさんの本を読んで、いろいろな世界に出会ってみたいと思いました。紹介された本以外にも自分に合った本を見つけて、本をもっと好きになっていきたいです。
- ・読書をするとメリットがたくさんあるということが改めて分かったので、家読の日は、必ず読書をしていきたいと思いました。読んでみたい本が見つかってよかったです。
- ・自分は、すごい本好きな人に比べれば読んだ本の数は少ないけど、本の量より、自分の気に入った本を積極的に見つけようと思った。
- ・本を読むことは、自分の将来のためにも脳の活性化にも繋がることが分かりました。もっともっとたくさんの本を読んで、自分の人生をもっとよりよいものにしていきたいです。
- ・私は、今日の授業を通して「読書は長い小説を読むことだけではない」のに気づきました。長い文章は苦手でも、ショートストーリーや絵本のような読みやすいものから挑戦していきたいと思いました。
- ・読書は、今まで字が多い本を読まなきゃいけないと思っていましたが、自分の好きな本でも良いという事がわかりました。
- ・なつかしい本がたくさんありました。また何回も読み返してみるのもいいことだなと思いました。南中の図書室にもいい本がたくさんあるみたいなので、休み時間に行きたいです。もっとたくさんの本を読みたいと思いました。
- ・今日の授業で、改めて読書の大切さ、本のおもしろさが分かった。最近、スマホばかり見てるので、たまには本を読みたい。
- ・私はマンガは好きだけど、小説などはきらいです。けれど、マンガも学ぶことができると高橋さんが言っていたので、マンガを読むことも大事だと分かりました。